



須磨河昌だより

平成23年5月

創刊号



おかげさまでもうすぐ40年！？

こんにちは、「須磨海苔の河昌」の店主の藤井です。いつも当店をご利用頂きありがとうございます。まず、東日本の大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。私も、阪神大震災を経験した一人として何ができるか考えたとき、まず足元から元気を発信しようと「須磨河昌だより」を発行することに致しました。ほっこりお茶の時間にでもお目に留めていただければ幸いです。



お蔭様で「須磨海苔の河昌」は今年の10月27日で創業40周年を迎えます。創業時からお世話になっているお寿司屋さん、最近お付き合いの始まったお客様、これからご縁をいただくかもしれない方まで、この機会に河昌のことをすこし… 今の店主の藤井は2代目です。父の後をついで15年になります。昨年からは新しく海苔の焼加工やパッケージングも社内ではじめ、少しでも新鮮で良い状態の海苔をお客様にお届けし、喜んでいただこうと張り切っています。

私は昭和30年に大阪で生まれましたが、生まれたときから父は海苔の仕事をしていました。食卓には常に海苔があり、運動会や遠足といえばお弁当はいつも海苔巻き、それもハムやソーセージや卵焼きをマヨネーズであえて食べ易いように細巻にして、母が持たせてくれました。美味しくて見た目も美しく、ちょっと自慢でした。私が高2のとき、父は神戸須磨で独立し河昌を始めました。大阪から神戸・姫路にかけて営業していたとき、自分で店を持つなら「須磨」と決めていたそうです。それから40年、南町から松風町に移転しましたが、皆様に支えられて現在に至っています。

さて、最近よく目にする「須磨海苔」ですが、20年前にはあまり見られませんでした。「兵庫県にも美味しい海苔があるのに」と思い、15年位前に初めて「焼須磨海苔」を商品化しました。「黒くて色艶がよく、厚みがあって、初摘みは柔らかくて美味しい」ということを多くの方にお伝えしたかったのです。その後、味付海苔もラインナップに加え、地元を中心に支持していただくようになり、お蔭様で当社の主力商品として成長いたしました。これからも原料をよく吟味し、さらに加工技術を磨いて品質向上に努め、お客様の満足していただける「須磨海苔」を提供することでお役に立てれば幸せです。 河昌店主 藤井昌治

須磨イル(スマイル)情報

皆様よくご存知の須磨離宮公園、でも近すぎて行かれることも多いのでは？100年以上も前に作られた天皇の別荘があつたところ、現在は日本の都市公園100選に選ばれているだけあってその見事さはありません。この時期、ローズフェスティバル開催中（～6/29）ということでちょっと覗いてみました。180種4000株が咲き誇る関西屈指のバラ園と謳っているだけあって本当に色とりどり、形色々のバラが植えられていてよい目の保養になりました。ちょっと暑い目のよいお天気の日だったので、噴



水公園に咲き誇るバラの花々を見るのはとても気持ちよかったです。写生されている方あり、お子様連れや老夫婦のお散歩あり、多くの方が出かけておられました。普段お忙しい方こそ、よい癒しの場になるのではないでしょうか。8月までの土日祝には噴水のライトアップもありまた夕涼みに訪ねたいと思います。 河昌女将 藤井潤子
入園 9:00～16:30(閉演 17時) 土日祝 8/31まで～19:30(20:00までライトアップ)
木曜休み 15歳以上 400円 小中 200円 のびのびパスポートありで小中学生無料



須磨海苔の河昌



お問い合わせは女将まで 0120-733-791へ
ホームページは [須磨 河昌](#) 検索 で

神戸市須磨区松風町5-1-22

JR須磨海浜公園駅北側徒歩2分

お知らせ

6月のお休み 5日・12日・19日・26日
ありがとうセール 6月23日～
営業時間:9時から17時30分